

令和元年 9 月

豊田市高等教育活性化推進プラットフォーム 中長期計画の進捗状況及び評価に関する情報

豊田市高等教育活性化推進プラットフォーム運営事務局

標記の件について、以下のとおり、中長期計画の進捗状況・評価、計画全体の評価に係る情報を公表する。

＜中長期計画の全体評価＞

中長期計画で立てた目標については、当初の計画を超え、目標を上回る成果が得られたため、全体の自己評価は「A」とする。計画全体のビジョンや目標を踏まえ、中長期計画で立てた個別の取組を着実に実行することができた。一方で目標を上回ったのみでは評価を「S」とせず、目標を大きく上回る顕著な成果が得られた取組のみ「S」とした。また、一部未達成で「B」や「C」が付いた取組もいくつかあるため、令和元年度における中長期計画に対する全体の自己評価は「S」とせず、「A」とした。前年度中長期計画で設定した12の課題と50の取組みにさらに6取組みを追加し、56の取組みのうち、54の取組みについてそれぞれ目標となる指標を設けたうえで、中長期計画に基づき、着実に実行することができた（2取組は企画段階）。豊田市と豊田市の高等教育が抱える12課題設定時には、より具体的かつハードルの高い目標設定を意識し、プラットフォーム内での複数回の議論のもとで承認・決定を行った。結果として、今回の事業の基準期間内（平成30年9月1日～令和元年9月30日）においては、一部の取組目標について、外的要因等により数値上では指標を上回ることができなかったものがあるが、同課題に準ずる取組を行うことで、十分補完することができたと考える。プラットフォームを形成する各大学等の取組についても、各大学等が持つ幅広い6つの学問分野のリソースを十分活用し、豊田市と連携したうえで、効果的・実質的な取組を行い、豊田市の高等教育活性化と地域振興に関して、大きな成果が得られた。特に「ものづくり」の拠点である豊田市において、愛知工業大学・中京大学・豊田工業高等専門学校「工学」「情報」分野の活用によるものづくり事業の促進、日本赤十字豊田看護大学の「看護学」分野の活用による地域住民の健康意識の醸成、愛知工業大学・中京大学の「健康・スポーツ」分野を活用した地域住民の健康・スポーツの促進に寄与するとともに、高等教育側の活性化にも繋がった。令和元年度には、産業界として民間企業1社が新たにプラットフォームに参画したため、中長期計画の推進にあたって、より具体的かつ実質的な議論と取組みを実行していく予定である。

〔評価指標〕

- S：当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている
- A：当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる
- B：当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。
- C：当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。
- D：当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。

＜評価にあたっての留意点＞

○昨年度の中長期計画策定後に、新規の取組事項の追加を行ったため、追加を含めて実績のある取組みの数は当初の 50 項目から 54 項目に増加した。

※令和元年度に中長期計画の見直しを行い、取組項目は当初 50 項目から 6 項目増やし、56 項目としたが、以下取組ごとの達成目標・活動指標等では、実績を記入することになっており、取組項目のうち、「豊田市のスポーツスクールへのトレーナー・オリンピックの派遣」及び「豊田市民対象スポーツスクール」の 2 項目については計画（企画）段階のため、取組ごとの達成目標・活動指標等からは除外した。（中長期計画には当該 2 項目を盛り込んでいる。）

○タイトルを分かりやすくするため、下線を引いた。

○外的要因等により、一部目標未達の取組みがあるが、他の取組みとの相互補完により概ね目標を達成できたといえる。

<中長期計画の取組みごとの進捗状況・評価>

課題1. 郷土愛の醸成

取組目標1 : 教員の知見を活用したまちづくりへの参画機会の向上

取組概要1 : 「大学・高専発研究」への提案と実現

活動指標 : 提案数3件以上／年、実現数1件以上／年

実績 : 提案数8件、実現数2件

評価 : S

取組目標2 : 学生のまちづくりへの参画機会の向上

取組概要1 : 「学生によるまちづくり」への提案と実現

活動指標 : 提案数3件以上／年、実現数1件以上／年

実績 : 提案数4件、実現数4件

評価 : S

取組目標3 : 豊田市に関する情報発信を行う

取組概要1 : ガクレポ! (「広報とよた」掲載のコーナー) での情報発信

活動指標 : 5回／平成29年度

実績 : 平成30年度は公募方式に変更となったため、プラットフォーム形成大学等の指定大学での実績がなくなった。

評価 : C

取組目標4 : 市政への参加意識を醸成する

取組概要1 : 大学構内に期日前投票所を設置

活動指標 : 選挙回数

実績 : 6回

評価 : A

取組目標5 : 観光PRの促進による地域活性化の実現

取組概要1 : 観光PRの促進のため、産業界を交えた協議

活動指標 : 1回以上／年

実績 : 3回

評価 : A

取組目標 6 : 豊田市長の講演による郷土愛の醸成

取組概要 1 : プラットフォーム形成大学等の学生に対する講演

活動指標 : 1 回／年

実績 : 1 回

評価 : A

課題 2. グローバル意識の醸成

取組目標 1 : 2019 ラグビーワールドカップ豊田市開催に向けての普及活動を実施

取組概要 1 : ワールドカップ豊田市開催に向けた PR 活動支援

活動指標 : 2 回／年

実績 : 1 回

評価 : B

取組概要 2 : 会場案内等のボランティア活動を通じて、グローバル意識を醸成

活動指標 : 1 回以上／年（平成 31 年度まで）

実績 : 2 回

評価 : A

課題 3. 地元就職の促進

取組目標 1 : 各大学等の強みを活かした就職支援の他、インターンシップを通じた豊田市への就職等、地元就職を促進する

取組概要 1 : 豊田市の医療施設への就職を促進するために就職説明会を開催

活動指標 : 1 回以上実施／年

実績 : 1 回実施

評価 : A

取組概要 2 : 豊田市役所へのインターンシップ

活動指標 : インターンシップ参加 5 名以上／年

実績 : 14 名

評価 : S

取組概要 3 : 豊田市職員採用支援 (試験会場の提供協力)

活動指標 : 1 回 / 年

実績 : 1 回

評価 : A

取組概要 4 : 豊田市「学生とハタラクをつなぐプロジェクト」の活動支援

活動指標 : 3 回以上 / 年

実績 : 5 回

評価 : S

取組概要 5 : トヨタ自動車へのインターンシップを実施

活動指標 : 2 名以上参加 / 年

実績 : 2 名が参加

評価 : A

課題 4. 健康意識の醸成

取組目標 1 : 地域住民の健康意識を高める

取組概要 1 : 摂食嚥下障害予防のためのつばめ体操普及活動実施

活動指標 : 1 回以上 / 年

実績 : 1 回実施

評価 : A

取組概要 2 : ブラジル人学校における身体測定の実施

活動指標 : 1 回以上 / 年

実績 : 1 回実施

評価 : A

取組概要 3 : 体育館、運動場等の施設利用を促進し、地域住民の健康意識を高める。

活動指標 : 100 件以上利用促進 / 年

実績 : 276 件 / 年

評価 : S

課題5. 防災意識の醸成

取組目標 1 : 学生・地域住民の防災意識を高め、災害発生時に備える

取組概要 1 : 学生消防団による防災活動を通じた地域貢献

活動指標 : 学生 50 名以上が参加／年

実績 : 合計 9 4 名

評価 : S

取組概要 2 : 大学祭での消防団入団促進のためのPR活動を実施

活動指標 : 1 回／年

実績 : 1 回実施

評価 : A

取組概要 3 : 大規模災害を想定し、災害発生時には相互協力を行うための定期的な協議の実施

活動指標 : 2 回以上／年

実績 : 2 回

評価 : A

取組概要 4 : 共同の防災教育プログラムを実施

活動指標 : 6 回以上／年

実績 : もともと 30 年度は企画を行い、令和元年度 10 月より開始予定であったため、実績はないが、十分な実施準備を行ったため、B とする。

評価 : B

課題6. 環境教育の推進

取組目標 1 : 地域環境の改善を促進する

取組概要 1 : 環境美化活動の実施

活動指標 : 5 回／年

実績 : 5 回

評価 : A

取組概要 2 : エネルギーの地産地消に向けた取組み

活動指標 : 2 日／年

実績 : 2日

評価 : A

課題7. ボランティア活動の推進

取組目標1:授業形式によるボランティア教育と実際に現場で体を動かすボランティア活動を推進することにより、地域貢献意識を高める

取組概要1 : 「ボランティア活動論」の授業を開講することにより、ボランティア活動に関する教育の実施

活動指標 : 1単位/年

実績 : 1単位

評価 : A

取組概要2 : 学生が自治体主催の清掃活動やイベントにボランティアとして参加し、地域に根ざした活動や活性化に向けた取り組みを行う。

活動指標 : 3回/年

実績 : 6回

評価 : S

課題8. 地域の学習支援の推進 (学校教育活動支援)

取組目標1:学生・教員・初等中等教育機関が一体となり、初等中等教育に対する教育活動支援を行う

取組概要1 : 高校生対象の職業意識を醸成するために、出前授業・模擬授業や進学情報交換会を実施する。

活動指標 : 1回以上/年

実績 : 1回実施

評価 : A

取組概要2 : 豊田市教育局や小中学校教員と大学教員間の情報交換・意見交換

活動指標 : 2回程度/年

実績 : 2回

評価 : A

取組概要3 : 豊田市教育委員会職員や小中学校教員を大学の授業への特別講師として派遣する。

活動指標 : 1回/年

実績 : 0回

評価 : C (基準時点内に派遣ができなかったが、12月21日に派遣予定のため)

取組概要4 : 小中学校に対して、大学生を派遣し、授業支援を行う

活動指標 : 20回以上/年

※活動指標の見直しを行い、従前の1回から20回に変更した。

実績 : 63回

評価 : S

取組概要5 : 小中学生向け出前授業、理科教室及び豊田市と連携した「とよたサイエンスクラブ」の講座を開催

活動指標 : 20講座/年

実績 : 33講座実施

評価 : S

取組概要6 : 図書館への英文多読・多聴の普及活動

活動指標 : 6講座/年

実績 : 9講座実施

評価 : S

取組概要7 : 豊田市の中山間地域の一つである笹戸地区において、地元自治会の協力を得て、「ドミタウン」プロジェクトを学生が中心となり実施する。また、豊田市街地の小学生を集め、セカンドスクールを実施

活動指標 : 自治区との共同イベント3回/年、
セカンドスクール1泊2日×2回/年

実績 : 2回 (自治区との共同イベント)

評価 : B (セカンドスクールは施設が取り壊されたため、開催不可となった)

取組概要 8 : 「かけっこ教室」を開催

活動指標 : 1 回／年

実績 : 1 回

評価 : A

課題 9. ものづくり事業の更なる展開

取組目標 1 : 地域発イノベーションを創出し、地域産業の進展に寄与する

取組概要 1 : 新技術・新産業創出支援セミナー・イベントの開催

活動指標 : 5 件以上／年

実績 : 7 件

評価 : A

取組概要 2 : 製造技術者育成講座の開催

活動指標 : 5 件以上／年

実績 : 9 件

評価 : S

取組概要 3 : 学生が中心となって、小型自動車「コムス」を用いた新たな技術開発を行う。

活動指標 : 約 50 名の学生にて技術開発を行う

実績 : テーマを絞ったため、参加学生数は計画を下回ったが、成果は予想以上であった。

以下の取り組みを実施した。(教員 5 名、学生 36 名が参加)

評価 : A

取組概要 4 : 学生と技術者による「エンジニア養成プログラム」等を開講

活動指標 : 1 講座／年

実績 : 1 講座

評価 : A

取組概要 5 : 地元産業界と大学等による共同研究・施設の共同利用

活動指標 : 令和元年度に研究報告をまとめる

実績 : 基準時点内に、本格的な研究を行うために実験等を推進した。現在研究は進行中であり、今後研究報告をまとめる予定である。

評価 : A

課題 10. スポーツ活動の促進

取組目標 1 : 地域の子供達を中心に平成 32 年開催の東京オリンピックや平成 38 年開催のアジア大会（名古屋開催）も見据え、地域住民のスポーツ活動を促進する

取組概要 1 : 子どもの体力づくり教室

陸上競技を中心とした子どもと保護者の体力養成

活動指標 : 4 回以上／年

実績 : 4 回

評価 : A

取組概要 2 : MIRAI へ繋ぐ夢の教室 in 豊田の開催

活動指標 : 7 クラス以上開催／年

実績 : 14 クラス

評価 : S

取組概要 3 : 豊田市スポーツ推進審議会での協議

活動指標 : 3 回開催／年

実績 : 1 回

評価 : B

取組概要 4 : 中京大学出前スポーツスクールの実施

活動指標 : 2 回実施／年

実績 : 1 回

評価 : B

取組概要 5 : 豊田市のこどもの体力向上

活動指標 : 子どもスポーツフェスタ 2 回以上／年

合同練習会 2 回以上／年

実績 : 子どもスポーツフェスタ 2 回実施

合同練習会 5 回実施

評価 : A

取組概要6：有力アスリートを市民が応援

活動指標：豊田市主催のイベント協力1件以上／年

実績：イベントが実施されなかったため、実績なし

評価：D

課題11.生涯学習の推進

取組目標1：高等教育機関と地域が一体となり生涯学習を推進する

取組概要1：地域住民に対する公開講座の実施

活動指標：7回以上／年

実績：9回実施

評価：A

取組概要2：大学図書館の共同利用（地域住民への開放）

活動指標：100名以上利用／年

実績：605名利用

評価：S

課題12.プラットフォーム形成組織の連携強化

取組目標1：豊田市と大学等間及び産業界の連携を強化し、豊田市の高等教育を活性化する

取組概要1：プラットフォーム共同のFD・SDの実施

活動指標：1回以上／年

実績：4回実施

評価：S

取組概要2：地元商工会議所への採用動向に関するヒアリングを実施

活動指標：ヒアリングの実施（1回／年）

実績：1回実施

評価：A

取組概要3 : プラットフォーム運営会議を定期的に行い、中長期計画に係る企画立案や進捗状況の確認などを行う。

活動指標 : 2回以上/年

実績 : 11回開催

評価 : S

取組概要4 : プラットフォーム大学等部会を定期的に行い、大学等間の連携強化や取組に関する協議を行う。

活動指標 : 2回以上/年

実績 : 12回開催

評価 : S

取組概要5 : 豊田市と大学との人事交流を実施

豊田市職員を大学等に派遣することで、連携を深め、プラットフォーム活動を促進する。

活動指標 : 1回/平成31年度

実績 : 1回

評価 : A

取組概要6 : プラットフォーム形成大学等間の単位互換実施

活動指標 : 20科目以上/年

実績 : 41科目

評価 : S

取組概要7 : 共同の学生募集活動実施

活動指標 : 高校訪問1回以上/年

説明会1回/年

実績 : 高校訪問1回

説明会2回

評価 : A

取組概要8 : 内閣府チャレンジ提案制度の実施

活動指標 : 令和元年度実施

実績 : 令和元年度実施

評価 : A

取組概要 9 : 共同 IR の推進

活動指標 : 毎年 1 回更新した分析結果をホームページに公表

実績 : 令和元年度 9 月に更新した分析結果をホームページに公表

評価 : A

以上